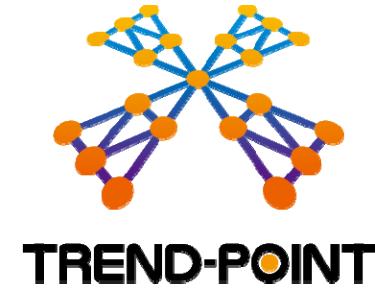


福井コンピュータホールディングス株式会社

2016年3月期 決算説明資料

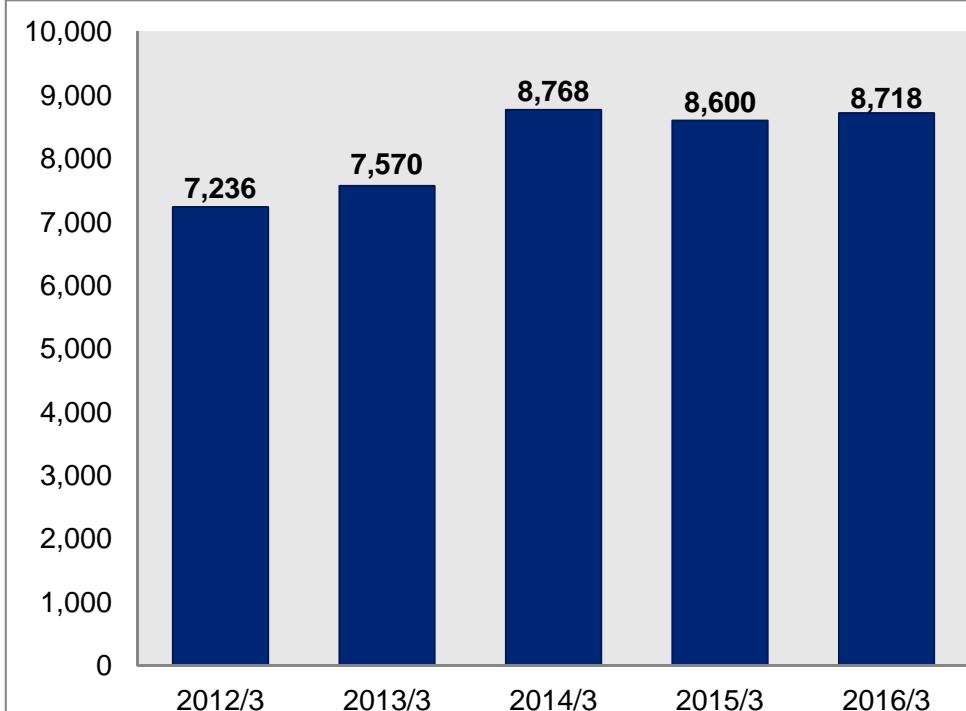




業績ハイライト

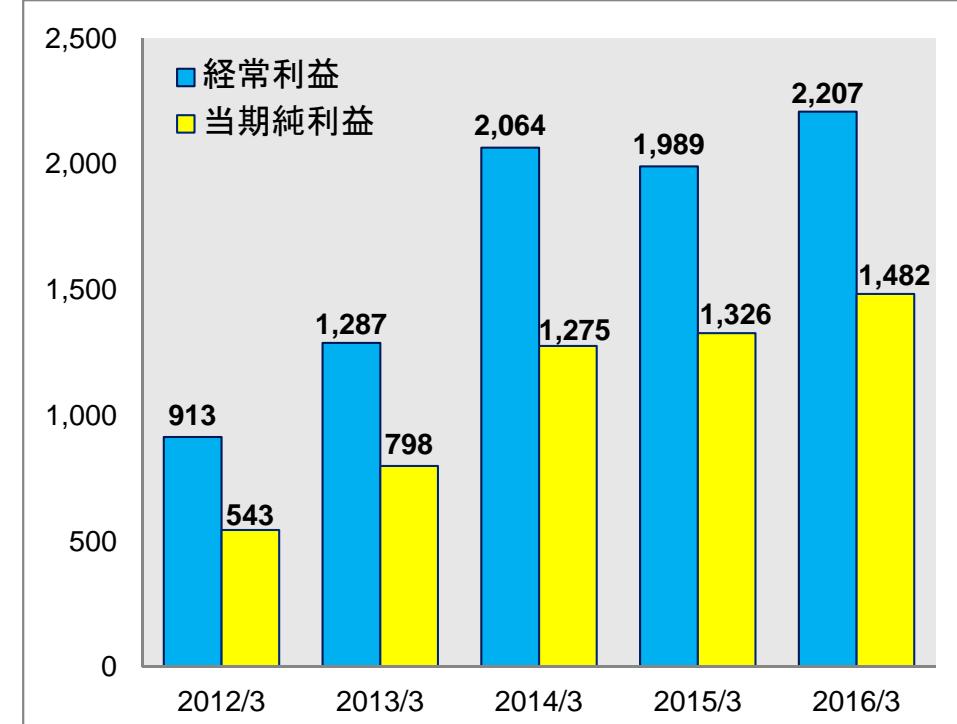
(単位:百万円)

売上高



(単位:百万円)

経常利益 / 純利益



- 増収増益
- 営業利益、経常利益、当期純利益は過去最高益
- 当期純利益は4期連続で過去最高益を更新
- 1株当たり配当額を 15円⇒20円 に修正(増配)
- 2015年12月25日に新サービス「3Dカタログサイト」のサービス開始に向けて、福井コンピュータ ドットコム(株)を新規設立



連結業績の概要

(単位:百万円)

	前期	当期 (実績)	対前期 増減額	対前期 増減率	当期 (計画)
売上高	8,600	8,718	+117	+1.4%	8,601
営業費用	6,664	6,552	△111	△1.7%	6,626
営業利益	1,936	2,165	+229	+11.9%	1,975
営業外損益	53	41	△11	△21.4%	30
経常利益	1,989	2,207	+218	+11.0%	2,005
特別損益	12	—	△12	—	—
法人税等	675	724	+49	+7.4%	661
当期純利益	1,326	1,482	+155	+11.7%	1,344

営業利益率	22.4%	24.8%
ROE	15.0%	14.6%

- 売上高は、建築CAD事業、測量土木CAD事業とともに増収
- 営業費用は、主に減価償却費が減少

売上高の内訳



(単位:百万円)

	前期	当期	対前期 増減額	対前期 増減率
ソフトウェア	4,738	4,590	△147	△3.1%
保守サービス	2,998	3,358	+359	+12.0%
商品	405	367	△38	△9.4%
受託その他	236	233	△3	△1.3%
選挙関連	221	169	△52	△23.8%
合計	8,600	8,718	+117	+1.4%

- ソフトウェア
測量が前年度のXPサポート終了に伴う更新需要の反動により減収
- 保守サービス
建築・測量・土木ともに収入が伸び増加
- 選挙関連
前期は衆議院選挙、当期は統一地方選挙があり、選挙規模の影響により減収



営業費用の内訳

(単位:百万円)

	前期	当期	対前期 増減額	対前期 増減率
人件費	4,232	4,277	+45	+1.1%
賃借料	369	378	+8	+2.4%
商品売上原価	329	292	△37	△11.4%
旅費交通費	318	306	△11	△3.6%
減価償却費	183	125	△58	△31.7%
ロイヤリティ	144	135	△9	△6.6%
外注費	137	147	+9	+7.0%
その他費用	948	889	△59	△6.2%
合計	6,664	6,552	△111	△1.7%

- 商品売上原価
商品売上(ハード機器、他社仕入ソフト)が減少
- 減価償却費
販売目的ソフトウェアの償却費が減少

セグメント情報



(単位:百万円)

	建築CAD	測量土木 CAD	調整額	合計
売上高	4,829	3,888	—	8,718
営業利益	1,085	1,012	67	2,165

(参考:前期)

(単位:百万円)

	建築CAD	測量土木 CAD	調整額	合計
売上高	4,751	3,849	—	8,600
営業利益	933	900	102	1,936

- 建築CAD事業、測量土木CAD事業ともに増収増益

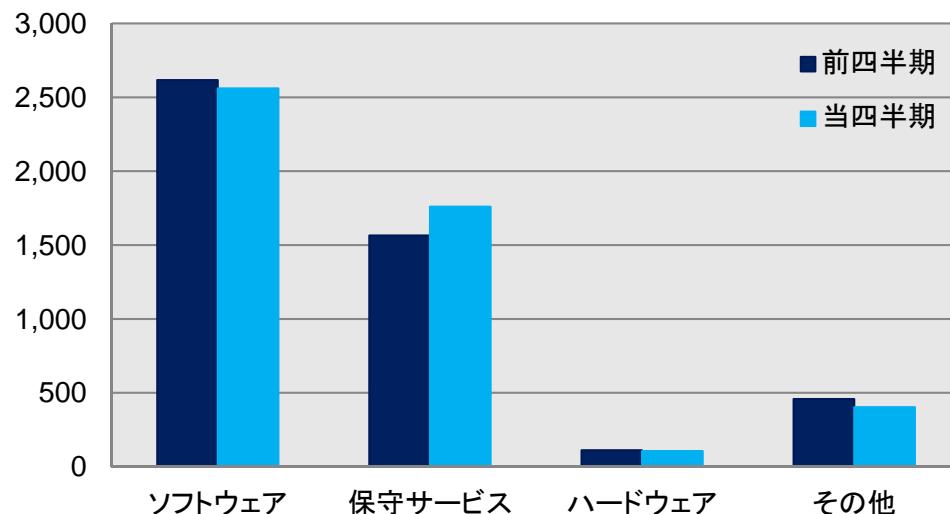


(単位:百万円)

	前期	当期	増減額	増減率
売上高	4,751	4,829	+77	+1.6%
営業利益	933	1,085	+152	+16.3%

(単位:百万円)

売上高内訳



- ソフトウェア
省エネ関連オプションソフト「温熱環境計算シミュレーション」が好調
- 保守サービス
主力製品「ARCHITREND ZERO」の保守サービスの単価が上昇し増加
- その他
選挙関連の売上が選挙規模の違いにより減少

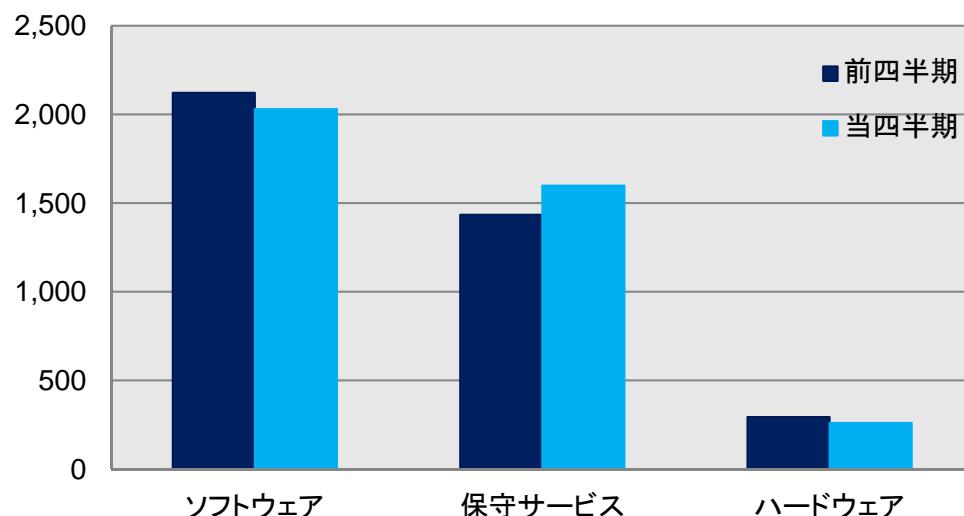


(単位:百万円)

	前期	当期	増減額	増減率
売上高	3,849	3,888	+39	+1.0%
営業利益	900	1,012	+111	+12.4%

売上高内訳

(単位:百万円)



➤ソフトウェア

前期に好調だった測量ソフトウェアのシステムアップ需要が一段落したため減収
前期にリリースした3D点群処理システム「TREND-POINT」とCIMコミュニケーションシステム「TREND-CORE」の導入が進み、収益に貢献開始

➤保守サービス

測量・土木ともに加入件数が増加



貸借対照表の概要

(単位:百万円)

	前期末	当期末	増減額
現金及び預金	6,088	7,559	+1,471
受取手形及び売掛金	1,700	1,537	△163
その他流動資産	633	635	+1
有形固定資産	2,695	2,628	△66
無形固定資産	26	34	+7
投資その他の資産	2,067	2,256	+189
資産合計	13,211	14,651	+1,439
前受金	1,737	1,697	△39
未払費用	613	580	△33
その他流動負債	1,101	1,233	+132
固定負債	280	341	+60
資本金、資本剰余金	3,727	3,727	—
利益剰余金	5,102	6,240	+1,137
有価証券評価差額金その他	648	830	+182
負債純資産合計	13,211	14,651	+1,439
自己資本比率	71.7%	73.7%	



キャッシュ・フローの概要

(単位:百万円)

	前期	当期	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,928	1,848	△80
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6	△32	△26
財務活動によるキャッシュ・フロー	△287	△344	△57
現金及び現金同等物の増減額	1,635	1,471	△163
現金及び現金同等物の期末残高	6,088	7,559	+1,471

- 営業活動によるキャッシュ・フロー
税引前利益2,207百万円、減価償却費125百万円、法人税等の支払額472百万円
売上債権の減少158百万円
- 財務活動によるキャッシュ・フロー
配当金の支払額344百万円



2017年3月期通期業績予想

(単位:百万円)

	当期(実績)	来期(予想)	増減率
売上高	8,718	9,000	+3.2%
営業利益	2,165	2,370	+9.4%
経常利益	2,207	2,400	+8.7%
当期純利益	1,482	1,530	+3.2%
1株当たり当期純利益	64円53銭	66円59銭	
1株当たり配当金	20円	20円	